

柳田國男・松岡家記念館開館40周年
松岡鼎生誕155年・柳田國男生誕140年記念展

日本民俗学の父・柳田國男には

幕末・明治・大正・昭和の激動の時代を生き

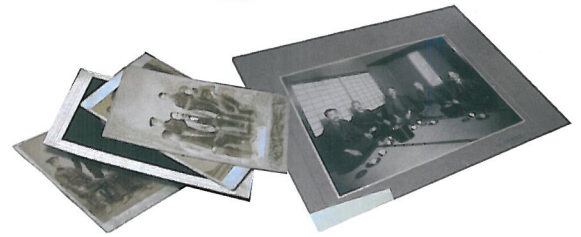
一つの家族を守りぬいた兄がいた

松岡鼎展

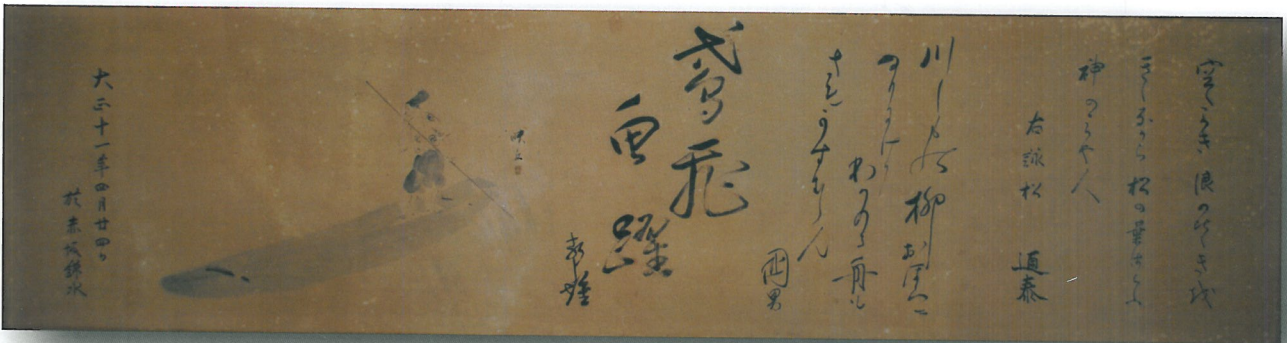
かなえ

教育者

医者・政治家



～柳田國男を導いた兄～



1. 松岡兄弟寄せ書き（右から井上通泰、柳田國男、松岡静雄、松岡映丘） 個人蔵

平成27年7月25日（土）～11月23日（月・祝）

開館時間 9：00～16：30（入館は16：00まで）
休館日 月曜日（祝日の場合は開館）、祝日の翌日
入館料 無料
主催 福崎町教育委員会
協力 神戸大学大学院人文学研究科地域連携センター

福崎町立柳田國男・松岡家記念館

兵庫県神崎郡福崎町西田原 1038-12 TEL 0790-22-1000 <http://www.town.fukusaki.hyogo.jp/html/kinenkan/>

松岡 鼎展 ~柳田國男を導いた兄~



日本民俗学の父と称される柳田國男には、松岡鼎^{かたえ}という兄がいます。鼎は松岡家の長男として、松岡家と國男をはじめとする弟たちを支え続けました。

本展では、福崎で教育者としてつとめた後、医学の道へと進み、さらに地方政治家としても活躍した鼎の功績を、遺された資料や写真で紹介します。

資料を通して、幕末・明治・大正・昭和の激動の時代を生き抜いた松岡鼎の生涯にふれてください。



2. 松岡五兄弟 (右から井上通泰、松岡鼎、柳田國男、松岡静雄、松岡映丘)



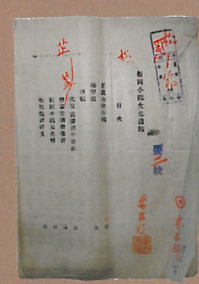
3. 凌雲堂医院



4. 「凌雲堂医館章」(医院印)



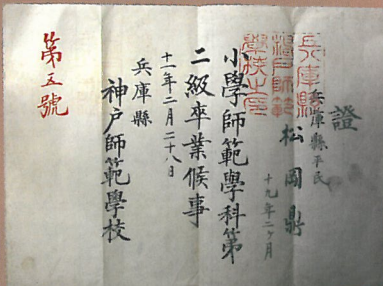
6. 柳田國男著『遠野物語』



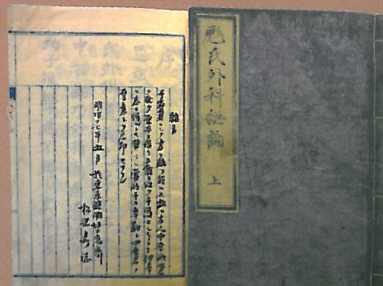
7. 『松岡小鶴女史遺稿』原稿



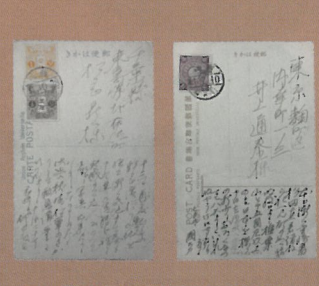
8. 松岡鼎肖像



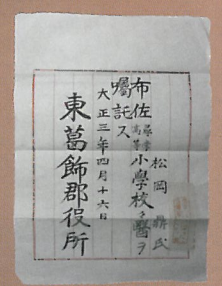
9. 神戸師範学校卒業証書



10. 『彪氏外科総論』上と松岡鼎緒言



11. 鼎宛柳田國男葉書(左) 通泰宛柳田國男葉書(右)



12. 布佐尋常高等小学校校医囑託任命書



13. 自宅の菊花壇の前で座る鼎



14. 医科大学時代の鼎



15. 建設中の栄橋



16. 家族の写真

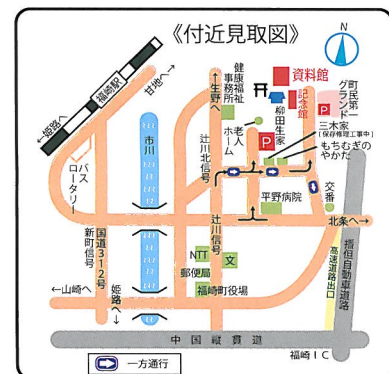
※1・2、4～9、11～16の資料は個人蔵、3の資料は我孫子市教育委員会蔵、10の資料は当館蔵

福崎町子どもふるさと展のご案内

第3回柳田國男ふるさと賞に応募いただき、各学校で選ばれた作品を展示します。
会期：平成27年10月10日(土)～11月23日(月・祝)
会場：柳田國男・松岡家記念館 2階

講演会のご案内

「民俗学と出会う—柳田國男の生地・福崎町から—」
講師：谷岡優子氏(関西学院大学大学院 社会学研究科)
日時：平成27年11月7日(土) 13:30～15:00
場所：神崎郡歴史民俗資料館 2階



電車 JR 福但線「福崎駅」下車。徒歩約30分、またはタクシー。
車 福但自動車道・中国縦貫自動車道で福崎インターより約5分、または国道312号線を利用。